

# 常任委員会の動き

## 第1常任委員会

《平成20年5月15日開催》報告及び審議事項

### 【総務部】

留萌市税条例の一部を改正する条例制定について  
留萌市特別用途地域建築条例の早期制定に関わる陳情について  
平成19年度の市税及び市税外収納状況

### 【産業建設部】

道路網整備計画策定業務報告書について  
BSE発生（牛伝達性海綿状脳症）と防疫対策結果について  
路線の認定及び廃止について  
留萌市地方港湾審議会条例の一部を改正する条例制定について  
留萌港開発株式会社の平成19年度決算及び平成20年度事業計画について

### 【政策経営室】

地方の元気再生事業の提案につて  
留萌市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について  
平成20年度補正予算説明資料について  
平成19年度留萌市土地開発公社決算説明

### 【教育委員会】

社会教育施設の平成18・19年度各月利用状況  
平成19年度市立留萌図書館利用状況  
平成20年度市立留萌図書館の取り組みについて



学校給食費改定に係るPTAへの説明会の実施状況について  
平成20年度食に関する取り組みについて  
スクールソーシャルワーカー（SSW）活用調査研究事業について  
留萌市特別用途地域建築条例の早期制定に関わる陳情について

「第1常任委員会」(人・まちづくり委員会)  
「第2常任委員会」(くらし・健康づくり委員会)

## 第2常任委員会

《平成20年5月23日開催》報告及び審議事項

### 【市民生活部】

留萌市国民健康保険条例の一部改正について  
留萌市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正について  
下水道事業特別会計繰越明許費について

### 【健康福祉部】

＜平成19年度事業報告＞  
社会福祉課・福祉相談窓口の状況、障害者の状況  
児童家庭課・家庭児童相談室の相談状況（19年度88件）児童虐待相談件数（19年度3件）ほか  
保健医療課・老人保健事業報告  
介護支援課・介護保険年度別認定者及び受給者数  
65歳以上75歳未満 第1号被保険者3,628人のうち、認定者は176人（20人に1人認定）  
75歳以上 第1号被保険者2,990人のうち、認定者は932人（3人に1人認定）

### 【市立病院】

平成19年度の患者数について

#### 初診時選定療養費に関する広報・啓発

平成20年8月1日から、初診時選定療養費1,638円の負担をお願いすることとなりました。

#### ご負担をいただく場合

1. 当院に初めて来院される方
2. 以前に受診したことはあるが、既に治療期間が終了（治癒）した後に再び来院される場合。
3. 患者様が任意に診療を中止した後に改めて受診される場合。

#### ご負担がない場合

他院からの紹介状（診療情報提供書）をお持ちいただいた方 緊急な診療を必要とされる方（救急車による搬送等） 今回の診療料は初めてだが、当院の別の診療科に通院されている方 公費負担医療の受給対象の方

市病院看護師等研究資金貸与条例（案）について  
平成20年度病院事業会計補正予算について  
平成19年度アクションプラン実施による実績について

# 議会です こんにちは



## もくじ

- P8 平成20年第2回定例会議決事項
- P9 常任委員会の動き
- P10 私たちのまちの予算について
- P11 こんなことが知りたいよねー その②
- P12 平成19年度政務調査費使途報告
- P13 平成19年度政務調査費使途報告
- P14 第2回定例会一般質問項目
- P15 議員会、用語解説、市議会傍聴 ほか

第2回定例会（6月10日から6月18日）で可決されました報告3件、議案12件、諮問1件、推薦1件、意見書案10件の主な内容をご紹介します。

## 行政報告

留萌市土地開発公社の平成19年度決算に関する書類の提出について  
留萌港開発株式会社の平成19年度決算及び平成20年度事業計画に関する書類の提出ほか

## 議案

平成20年度留萌市一般会計補正予算  
平成20年度留萌市港湾事業特別会計補正予算  
平成20年度留萌市病院事業会計補正予算  
留萌市立病院看護師等研究資金貸与条例制定について  
留萌市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について  
留萌市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について  
留萌市地方港湾審議会条例の一部を改正する条例制定について  
留萌市過疎地域自立促進市町村計画の変更について  
路線の認定及び廃止について  
留萌市教育委員会委員の任命について

## 諮問

人権擁護委員・下山園恵氏の推薦について

## 推薦

留萌市農業委員会委員の推薦について

## 意見書案

「アイヌ民族に関する総合的施策確立のための審議機関設置」に関する意見書  
国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書  
北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書  
勤労貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築に関する意見書  
2009年度国家予算編成における義務教育無償、義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率二分の一還元等教育予算の確保・拡充を求める意見書  
「クールアース・デー」（地球温暖化防止の日）の創設等を求める意見書 他4件  
閉会中継続審査中でありました  
留萌市特別用途地区建築条例の早期制定に関わる陳情については、趣旨採択されました。

**故・前留萌市長 長沼憲彦氏  
留萌市特別功労者として表彰**

6月4日、不慮の事故のため、73歳で逝去されました前市長、長沼憲彦氏を特別功労者（名誉市民）として表彰することとしました。

氏は、温厚誠実にして、責任感強く、常に明確な判断力と高い識見をもち、抜群の統率力のもとに積極的な行動力を有し、市民の人望厚く、人々の敬慕と崇高を集めていました。

平成6年3月の市長就任以来、市民との対話や市民との協働を基本理念として、都市基盤の整備、地域経済の活性化、個性あるまちづくり尽力されました。


特に留萌港の発展のための貿易交流促進事業はじめ、物流拠点港湾として、三泊地区のマイナス12メートル耐震岸壁の暫定供用開始に努力。環境問題に対しても地域住民との対話を重ね資源循環型ごみ処理施設美サイクル館を建設し広域ごみ処理システムの先進的な確立を図りました。また、市民と共につくり育てる神居岩総合公園の21世紀桜の丘づくり事業は、道北一の桜の名所づくりを目指し、市民の元気の源になっていきます。


留萌市のために限らない情熱を傾注し、卓越した行政手腕で自治体運営にご尽力されました長沼憲彦様に敬意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



# 私たちのまちの予算について、こんなことが知りたいよねー

「みなさんの声を聞かせてください」へ寄せられた意見にお答えいたします。

 職員の数を減らすのも限度があると思います。市議会の議員の数を減らす方も大切だと感じています。4万人の人口の時も2万5千人の時もたいして変わらない方が市民の感覚としてはおかしい。

 市町村議会の議員定数（地方自治法第91条）は、国勢調査の結果による人口で定数が決まります。ただし、これは上限で市町村は条例で定数を定めることができます。

留萌市の現在の法定定数は、26人ですが、平成19年3月に16人と決めました。

人口4万人超の昭和42年から現在までの議員定数を表にしましたのでご覧ください。

留萌市議会では、これまでに、財政状況と議会運営のあり方について検討を重ね、議員定数削減をしています。

<法定定数>

- 2千未満の町村・12人
- 2千以上5千未満の町村・14人
- 5千以上1万未満の町村・18人
- 1万以上2万未満の町村・22人
- 5万未満の市と2万以上の町村・26人
- 5万以上10万未満の市・30人


選挙年月	人口	法定定数	条例定数	備考
昭和42年4月	42,473	30	30	人口4万人超
昭和58年4月～	36,466	30	28	16年で6,007人減
昭和62年4月～	34,682	30	26	4年間で1,784人減
平成7年4月～	30,460	30	24	8年間で4,222人減
平成11年4月～	29,213	30	22	4年間で1,247人減
平成15年4月～	28,047	26	20	4年間で1,166人減
平成19年4月～	26,526	26	16	4年間で1,521人減




知りたいね一子さん  
(市民代表)



おしえたる男さん  
(財務課長さん)

 市立病院では、お医者さん不足に加えて、看護師さんも不足しているとお聞きしました。私の知り合いに地方から引っ越してきた看護師さんがおります。留萌市では、看護師さんの研究資金として貸し付けしてもらえるとお聞きしましたが、詳しく教えてください。

 留萌市立病院では、看護師等の不足解消を図り、医療の確保を目的に看護師等研究資金貸与条例を7月から施行しました。

対象は、留萌市外から転入した看護師、及び助産師さん（以外の方はご相談下さい）貸与額は、看護師 80万円以内、助産師100万円以内です。

募集人員は、看護師4名、助産師1名です。当病院に5年間従事した時点で研究資金の返済は全額免除されます。また、当病院に3年以上勤務し、5年以内に自己都合で辞めた場合は貸与金額と利息の内3/5が免除されます。

詳しいお問い合わせは、市立病院事務部総務課総務係までお願いいたします。

電話 0164-49-1011（内線1010）  
FAX 0164-43-0337



一緒にお仕事しませんか

知りたいことがある方は、議会事務局内（議会広報特別委員会・42-1907番）で受付いたします。

「赤字だ。夕張のようにならないように、再生団体へ転落しないように。」

最近よく聞きます。この留萌市の財政は、どんなことになっているのか？

なかなか分かりづらいし、もっと知りたいこともあるという市民の方の疑問の声に応えるため“こんなこと知りたいよねー”企画をお届けしています。

## その2

平成20年度  
一般会計予算について



一般会計からの繰り出し金というのが話題になっていましたが、どんな内容ですか。何故、繰り出さなければならないのですか。毎年続くのですか。



繰り出し金は、別の会計の収支を支えるためにお金を出すものです。親から子への仕送りに似ています。留萌市の場合、一定のルール（国の基準）の繰り出しと収支不足を補てんするため各特別会計に繰り出しをしています。

特に今年は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」という新しい法律が決まり、留萌市全体（連結）の財政状況がどんな水準なのか判断されることとなり、国民健康保険会計や下水道会計、病院会計で多額の赤字を抱えているので、このままでは「財政再生団体」いわゆる夕張市と同じ国の管理下におかれて市民に「最大の負担で最低のサービス」を押しつけることになってしまうことから、まずは病院会計の30億円にせまる累積赤字を少なくするため、特別に15億円の繰り出しをして、赤字を減らすこととしたため、全体額が大きくなっています。

各特別会計は、自立（自分の収入でまかなう）が基本です。そのため、今年、病院事業の経営改革プランを作り、市全体の財政健全化計画を練り直します。その過程で、今後の繰り出しのあり方について議論する予定です。



留萌市がこんなに財政難になっている原因にたくさんの施設を建設したことによって、赤字が大きくなっているようだけど、建設費総額や借金残高はどのくらいあるの。



主な大きな施設では、平成10年に完成した美サイクル館、平成11年に完成した五十嵐公営住宅とは一とふる、そして平成13年に完成した留萌市立病院と北光中学校、ぶるもの建設費や財源内訳、そして今年の地方債（ローン）返済後でどのくらいの残高になっているかを表にしてみました。

（単位：千円）

施設名	建設年月(完成)	建設費	財源内訳					H20公債費	H20末残高		
			国等補助		市(市民)負担				計	元金	利子
留萌市立病院	H13.3	9,678,139	国庫	道	地方債	市補助金	診療収入等	456,894	8,139,281	1,654,275	9,793,556
			210,146	185,609	9,224,600	10,745	47,039				
美サイクル館	H10.3	4,348,600	国庫	道	地方債	公共基金	一般財源	293,374	945,531	43,026	988,557
			1,171,275		3,092,400	6,237	78,688				
五十嵐公住B	H11.8	2,360,854	1,259,036	3,785	1,027,800	18,045	52,188	48,859	725,136	101,489	826,625
はーとふる	H11.8	1,043,773	1,593	155,000	841,400		45,780	79,148	373,269	23,464	396,733
ぶるも	H13.9	991,601		100,000	887,800	3,771	30	102,178	509,035	18,895	527,930
北光中学校	H13.11	1,088,534	483,986		588,100	11	16,437	43,674	442,904	61,747	504,651

**萌芽クラブ(5名)** 村山ゆかり・道 重幸・松本 衆司・小野 敏雄・富田 直樹

<収入>			<支出>		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	500,000	政務調査費交付金	研修・会議費	8,120	
負担金	25,990	会派負担金	図書・資料費		
雑収入	361	預金利息	調査・広報費	392,267	行政視察旅費
			事務費		
計	526,351		計	400,387	

526,351(収入額) - 400,387(支出額) = 125,964  
 500,000(補助金) - 374,397(対象経費) = 125,603(市に返還)

[研修・視察調査費内訳]

科目	対象経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
調査・広報費	8,120	1名	H19.10.18 ~10.19	旭川市	・第55回北海道女性議員協議会総会
				徳島県上勝町	・ゼロウエイトの取り組み ・彩事業・町長との懇談 ほか
	366,277	5名	H19.11.7 ~11.10	香川県善通寺市	・アダプションプログラムと環境美化条例の制定 ほか

**留萌公明党(2名)** 天谷 孝行・村上 均

<収入>			<支出>		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	200,000	政務調査費交付金	研修・会議費	193,559	研修参加旅費等
負担金	3,389	会派負担金	図書・資料費	4,980	
雑収入	44	預金利息	調査・広報費		
			事務費	4,894	
計	203,433		計	203,433	

203,433(収入額) - 203,433(支出額) = 0  
 200,000(補助金) - 203,433(対象経費) = 3,433

[研修・視察調査費内訳]

科目	対象経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
調査・広報費	193,559	2名	H19.10.31 ~11.3	東京都千代田区都市センターホテル	第3回地域医療政策セミナー参加 ・医師確保対策をめぐる現状と課題・医師の確保と育成 ほか
				滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所	第2回市議会議員特別セミナー参加 格差社会の行方 ・自治体の人事行政 ほか

[図書・資料費内訳]

科目	経費(円)	説明
図書・資料費	4,980	新日本法規出版追録代

**無会派(1名)** 坂本 茂

<収入>			<支出>		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	100,000	政務調査費交付金	研修・会議費		
負担金		会派負担金	図書・資料費		
雑収入	22	預金利息	調査・広報費	85,303	行政視察旅費
			事務費		
計	100,022		計	85,303	

100,022(収入額) - 85,303(支出額) = 14,719  
 100,000(補助金) - 85,303(対象経費) = 14,697(市に返還)

[研修・視察調査費内訳]

科目	対象経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
調査・広報費	85,303	1名	H19.11.12 ~11.14	長野県松本市	・住民の健康増進施策と実践状況 ・国民健康保険税引き下げのための施策と実践状況

**平成19年度 政務調査費の使途報告**



**萌政会(4名)** 原田 丈三・原田 昌男・珍田 亮子・江澤 順次

<収入>			<支出>		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	400,000	政務調査費交付金	研修・会議費		
負担金	4,233	会派負担金	図書・資料費	54,750	
雑収入	248	預金利息	調査・広報費	348,198	行政視察旅費
			事務費	1,533	
計	404,481		計	404,481	

404,481(収入額) - 404,481(支出額) = 0  
 400,000(補助金) - 404,481(対象経費) = 4,481

[研修・視察調査費内訳]

科目	対象経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
調査・広報費	289,158	3名	H19.10.23 ~10.26	三重県津市	・津市げんき大学
				三重県名張市	・市民と行政の約束制度
	59,040	3名	H20.2.11 ~2.12	北海道白老町	・ごみ燃料化施設について

[図書・資料費内訳]

科目	経費(円)	説明
図書・資料費	54,750	・日本教育新聞購読料 ・歴代総理と自民党史

**民主・市民連合(4名)** 野崎 良夫・坂本 守正・菅原千鶴子・野呂 照幸

<収入>			<支出>		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	400,000	政務調査費交付金	研修・会議費		
負担金	1,896	会派負担金	図書・資料費	112,859	
雑収入	234	預金利息	調査・広報費	289,271	行政視察旅費
			事務費		
計	402,130		計	402,130	

402,130(収入額) - 402,130(支出額) = 0  
 400,000(補助金) - 402,130(対象経費) = 2,130

[研修・視察調査費内訳]

科目	対象経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
調査・広報費	269,271	4名	H19.11.13 ~11.15	京都府 京田辺市	・市立老人福祉施設(宝生苑)
				大阪府 四條畷市	・窓口業務における市民サービスのあり方 ・市立環境センター修景施設
	20,000	4名	H20.2.11 ~2.12	留萌市内4箇所	広報活動 ・議会活動報告(市政報告)

[図書・資料費内訳]

科目	経費(円)	説明
図書・資料費	83,359	・第一法規追録代・新日本法規出版追録代・議会改革の条件 外25冊
	17,500	・印刷費用
	12,000	・コピー及び資料作成費用



# 平成20年 第2回定例会 一般質問の頂上のみ ご紹介いたします

## 天谷 孝行 議員 (留萌公明党)

- 1 自主財政健全化計画の策定について
- 2 病院改革プランについて
  - (1) 収支の均衡策
  - (2) 病床利用率
  - (3) 病床数の見直し
- 3 公立小・中学校の耐震化について
  - (1) 特措法改正
  - (2) 耐震診断
  - (3) 耐震補強の取組み
- 4 AEDの設置推進と情報提供について
  - (1) 市内の設置状況
  - (2) 情報の提供
  - (3) 今後の推進

## 菅原千鶴子 議員 (民主・市民連合)

- 2 国民健康保険事業について
  - (1) 医療費引き下げのとりくみ
  - (2) 特定健診問題
- 3 市立病院の「病診連携(病・病連携)」の促進について
- 4 全ての町内会に、保健推進委員(仮称)の配置を
- 5 留萌農業の緊急課題について
  - (1) 食糧危機に対処する具体的な施策の推進を
  - (2) 後継者対策の具体化を

## 村山ゆかり 議員 (萌芽クラブ)

- 1 健康づくりでまちおこし
  - (1) 留萌コホート研究の概要
  - (2) 健康都市留萌の実践的な動き
- 2 留萌市と諸外国との関係
  - (1) 姉妹都市との交流
  - (2) ベトナム人研修生の受入れ
- 3 育てる政策への変革
  - (1) 単発事業から長期展望事業へ

## 坂本 守正 議員 (民主・市民連合)

- 1 留萌市地域防災対策について
  - (1) 消防広域化推進計画に対する対応について
  - (2) 留萌市防災行政無線の現状と今後の対策について
  - (3) 留萌市避難所(収容施設)の見直しと、対策について
  - (4) 留萌市洪水ハザードマップの見直しについて
  - (5) 留萌市津波ハザードマップの作成について
- 2 留萌市公契約条例の制定に向けての取り組みについて
  - (1) 入札・契約の方法の改善について

## 松本 衆司 議員 (萌芽クラブ)

- 1 誇りと満足を目指す みなとまち留萌の実現
  - (1) 自治基本条例と第5次総合計画
  - (2) 道路網整備計画について
  - (3) 地域コミュニティの育成と支援について
  - (4) 災害に強い地域づくりについて
  - (5) 子ども育成と支援について
  - (6) 能率の良い市役所づくり・信頼される市役所づくりについて
- 2 公立高等学校配置計画について
  - (1) 北海道の計画案に対する留萌市・地域の考え方

## 野崎 良夫 議員 (民主・市民連合)

- 1 地域温暖化防止について
  - (1) 森林をめぐる現状と課題
  - (2) 道の新たな森林環境政策
  - (3) 今後の政策展開
- 2 財政運営について
  - (1) 広告収入事業
  - (2) 寄附条例の新設
  - (3) 病院会計への繰入金
- 3 人口流出(減少)対策について
  - (1) 現状と課題
  - (2) 今後の政策展開

## 江澤 順次 議員 (萌政会)

- 1 地方公共団体の財政の健全化に関する法律について
  - (1) 留萌市財政健全化計画の考え方について



市役所1階の「市民ロビー」に設置されているテレビでも議会中のようなが放映されていますので、ご覧いただけます。

## 留萌市議会 「議員会」



6月定例会終了後に行われた議員会総会において、役員改選が行われ、珍田亮子議員が会長に就任しました。

全議員で構成される議員会では、議員勉強会をはじめ、情報交換・体力づくりや親睦のためのスポーツ交流も行われています。また、まちの活性化のため、るもい呑涛まつりへの行灯参加は毎年恒例行事の一つです。今年も行灯山車の準備に汗を流しました。



(写真)

## 議会を傍聴して

6月定例会は、国民健康保険税をはじめ、病院問題など議員と理事者の加熱した議論が続いたものの、傍聴者の少なさが顕著でした。新人議員が発言した3月議会は、やや多かったものの、それにしても傍聴者減少は大きな課題として捕らえなければなりません。財政赤字、支庁再編問題など市政に対する市民の関心が高まっているのに何故。議会に対する期待感が薄れているのか、仕事を休んでまで傍聴できないとすれば、夜間開催も視野に入れるという議論も必要なのか。行政と議会、そして市民が同じ土俵に立ってこそ、あるべき姿が見えてくるとすれば、傍聴者減少について議論しなければならないと感じています(議会広報特別委員長)。

## 議会広報特別委員会から

「病院議会」と称された6月議会が静かに幕を閉じました。一方、かつての同僚議員であった留萌市選出の石塚正寛北海道議会議員が在籍する北海道議会の6月定例会は、100年続いた支庁制度を廃止するという事で、明日の留萌市、さらには留萌支庁管内1市7町1村の将来を見据えた論戦が繰り広げられました。この間、留萌市議会としても「支庁制度改革反対」の議決、「留萌支庁存続を求める議員連盟」を結成し、道議会への陳情活動や根室市議会、江差町議会、浦河町議会とともに道庁前における抗議行動を行ってきたところですが、6月28日未明の道議会本会議において、怒号と混乱の中で「北海道総合振興局設置条例案」が可決、成立したところです。過疎化、少子高齢化、さらには経済の低迷が長引く厳しい状況下にあって、留萌支庁が「振興局」に格下げになることは、これからの地域再生に大きな影響を及ぼすこととなりますが、留萌市議会9月定例会では、留萌市の進むべき方針を明確にすべく、今後の地域振興策に関する熱い議論が交わされることが期待されます。

- 委員長 村山ゆかり・副委員長 村上 均  
委員 原田 丈三・野呂 照幸・富田 直樹

留萌市議会事務局 0164-42-1907(直通) 0164-43-6700 E-mail: rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp